

## 土帝君（トゥーティンクン）



字与根の土帝君

土帝君は中国から伝わってきた土地の神といわれています。市内においては字与根、字我那覇、字平良の3か所にあります。

土帝君が最初に伝来したのは史書『球陽』<sup>きゅうよう</sup>によれば旧小禄村の大嶺親方が中国より神像を持ち帰り、領地の大嶺村に祠ったことが最初といわれます。

字与根の土帝君は与根漁港から南東側の民家（屋号・安谷屋小）の屋敷に隣接し、石灰岩（板状のサンゴ？）を加工した祠です。

旧暦の3月3日、4日と8月15日には拝みが行われ、3月3日にはウニとその他の海産物や農作物などを供えて祈願します。

